

部落解放・人権 夏期講座

会場
開催

日時 2024年8月22日(木) 13:00~17:05、23日(金) 8:45~12:45

会場 高野山大学 松下講堂黎明館・201教室・302教室 (和歌山県伊都郡高野町高野山385)

動画
配信

日時 2024年9月3日(火) 10:00~9月30日(月) 17:00

視聴サイト Vimeo 視聴可能講演 松下講堂黎明館で開催する特別報告と6講演

*『会場+動画配信』、『動画配信』のいずれかを選んで参加お申込みください。 *字幕有り

参加費 8,000円 (参加・資料代、税込)

※主催団体はインボイス制度非登録事業者です。

*動画配信をご視聴の際は、以下の全体会・分科会の講座開催日時はあてはまりません。

全体会

2024年8月22日(木) 13:00~17:05

開会行事13:00~ 特別報告13:15~13:45 ①13:45~14:45 ②14:55~15:55 ③16:05~17:05

高野山大学松下講堂黎明館 (定員1,000人) 動画配信有

高野山大学201教室 (定員330人)

特別
報告

だれもが幸せになれる
社会をめざす

和歌山県共生社会推進部人権局

和歌山県が令和5年度に行った、「障害者差別解消条例」の制定、「部落差別解消推進条例」の一部改正、「パートナーシップ宣誓制度」の導入という3つの人権施策を中心にお話します。



特別
報告

*黎明館で実施している内容をライブ中継配信

① 人権意識調査から 部落差別の変容を考える

あくざわ まりこ
阿久澤 麻理子

大阪公立大学研究推進機構・人権問題研究センター/大学院都市経営研究科

自治体の人権意識調査では、近年、結婚において部落出身者=「人」を忌避するより、住宅を選ぶ際に部落の「土地」を忌避する意識のほうに、強く立ち現れるケースが少なくない。土地に対する忌避意識は、教育・啓発との接触の影響によっても必ずしも弱まらない。データから人権政策・人権教育政策の課題を考えます。



① ビジネスと人権、どう取り組む？ WHY・WHATからHOWへ

どい よう こ (一財)アジア・太平洋人権情報センター
土井 陽子 (ヒューライツ大阪) 囑託研究員



ビジネスと人権は「なぜ取り組むのか」「何が問題となっているか」を知るフェーズから「どのように取り組むのか」を考えるフェーズに入っています。グローバルでの日本企業の取り組みの現在地を確認しながら、どのように取り組むべきかを考えます。

② 〈在日〉とは誰のことか？ 『在日韓国人になる』をもとに考える

はやし せいいち
林 晟一 評論家、中高教員



拙著『在日韓国人になる』をもとに、在日コリアンのこれまでの振り返ります。その歩みは、「移民国家」日本で生活するさまざまな人びとに、多彩なヒントを与えてくれるでしょう。「在日」の歩みを通して、明るい未来を一緒に手探りしませんか？

③ 人口減少・単身化社会と地域福祉

はらだ まさき
原田 正樹 日本福祉大学学長



人口減少・単身化社会が進展するなかで、社会保障・社会福祉改革が求められています。社会的孤立や生活困窮が深刻化し、一方で地域間格差が顕在化するなかで、新しいセーフティネットの構築について地域福祉の視点から考えます。

② ネット上のヘイトスピーチと法規制

あけど たかひろ
明戸 隆浩 大阪公立大学大学院経済学研究科准教授



2016年のヘイトスピーチ解消法・部落差別解消推進法施行以降もネット上のヘイトスピーチは深刻なままで、それらによって煽られたヘイトクライムも顕在化しています。本講演ではこうした状況をふまえて、ネット上のヘイトスピーチの現状および必要な法整備について考えます。

③ 改正障害差別解消法と合理的配慮

さい たかのり
崔 栄繁 (認定NPO) DPI日本会議議長補佐



2024年4月から改正障害者差別解消法が施行し、すべての事業者に合理的配慮の提供が義務化されました。企業を含む民間の事業者や行政が、合理的配慮の提供にどのように取り組んでいくべきかを考えます。

① 差別とは何か ～国立市人権・ 平和のまちづくり 審議会での報告から

ハン・トンヒョン
(韓東賢)

日本映画大学教授



「国立市人権を尊重し多様性を認め合う
平和なまちづくり基本条例」にもとづき
設置・運営されている審議会に委員として
参加し、主に「差別とは何か」について
報告した際の内容および経験についてお
話いたします。

② 情報化時代の部落差別と 差別禁止法の必要性

あかい たかし
赤井 隆史

部落解放同盟
中央本部書記長



「全国部落調査」復刻版出版裁判では、
部落の地名リストの出版差し止め・ウェブ
上の削除を命じました。しかし、現在
でも全国の被差別部落がウェブ上に晒
され続けており、現在、大阪や新潟、埼玉
などで新たな裁判が起こされています。
差別解消に向けた法制度の確立、差別
禁止法の必要性などについて考えます。

③ 国際人権からみた ジェンダーの問題

たにぐち まゆみ
谷口 真由美

(一社) 部落解放・人権研究所
理事



「ジェンダー」という言葉は一般的に使用
されるようになってきましたが、ジェン
ダーに基づく格差や差別は、いまだに解
消されていません。グローバル社会の動
きをきちんと捉えておくことは、教育、行
政、そしてビジネスの場においても非常に
重要なことです。

① 「見た目問題」「アルビノ」を 知って誰もが生きやすい 社会を考える ～相談の現場から～

やぶもと まい
数本 舞

「見た目問題」相談センター
相談員/
アルビノ・ドーナツの会代表



「見た目問題」とは何かの基礎的な内容に
ついてお伝えします。さらに、見た目の症状
がある者(アルビノ)として暮らしてきた報
告者の生い立ちや日常生活を振り返りな
がら、社会問題としての「見た目問題」を具
体的にお伝えします。「見た目問題」が社会
問題であるということからスタートし、八尾市
人権協会内で相談事業を行っています。そ
の取り組みについてもお伝えします。

② 人権としての 自分以外の人の性別 —性同一性障害特例法3条1項4号を 違憲無効とする最高裁決定から考える—

みなみ かずゆき
南 和行

弁護士
なんもり法律事務所



2023年10月25日に、最高裁大法廷でな
された性同一性障害特例法のいわゆる
生殖機能要件を違憲無効とする決定で
は、「性自認に従った法令上の性別の取
扱いを受けること」が重要な法的利益で
あるとされました。この最高裁決定や過
去の判例を踏まえた、職場や学校で求め
られる性別取り扱いについての人権の視点
をお話します。

③ 国会議員の差別発言と 人権の法制度の現状

たはりょうこ
多原 良子

先住民族アイヌの声実現!
実行委員会代表/
(一社)メノコモモン代表



アイヌ民族の人権擁護、差別・ヘイトス
ピーチの根絶に向けて、差別者を放置す
る政治とこの社会の変革を! 不当な差別
言動に実効性のある措置をとる、独立し
た国内人権機関の創設や包括的差別禁
止法の制定が必要です。

① 忘れない 伝えたい 外島保養院の歴史

みやけ みちこ
三宅 美千子

外島保養院の歴史を
のこす会共同代表/
ハンセン病問題を考える
ネットワーク泉北事務局



90年前、室戸台風で壊滅したハンセン病
療養所「外島保養院」は現在の大阪市西
淀川区にありました。その歴史をたどると
ハンセン病患者に対する差別と排除の
歴史が浮かび上がります。同じ過ちを繰
り返さないために、歴史に学び、伝えてい
きます。

② 水俣病をめぐる 裁判の現状について

かん ゆみ
康 由美

大阪弁護士会弁護士



水俣病が「公式」に「発見」されて68年た
ちますが、未だに新潟、熊本(福岡)、大阪
などで裁判が続いています。勝訴判決が
出ても抜本的な解決に至らない理由につ
いて考えていきたいと思えます。

③ 「たつの市部落差別の 解消の推進条例」制定に 関わる市民的取り組み

ねもと ちかよし
根本 親良

たつの市民民主化推進協議会
会長



たつの市が全国の自治体に先駆けて条
例を制定することができたのは、たつの
市民民主化推進協議会の存在が大きかつ
た。条例制定における市民的な動きにつ
いて具体的な事例を交えながらお話しし
ます。

フィールドワーク

事前
申込制

高野山の歴史～「平等と差別」を中心に～

きのした ひろよし 高野山大学密教文化研究所受託研究員、
木下 浩良 清浄心院高野山文化歴史研究所所長

例年人気のフィールドワーク。より一層学びを深めるため、事前講座も行います。この講座でしか知ることのできない高野山の魅力を解説します。

申込方法 別紙「フィールドワーク申込みのご案内」をご参照ください。

参加費 5,000円(税込)
(貸切バス代、旅行傷害保険料等)

時間 **事前講座** 8/22(木) 13:45～14:45
〈高野山大学第3会議室〉

フィールドワーク 8/23(金) 9:00～12:45
集合・解散 金剛峯寺前バス停
(高野山大学から110m)

定員 50人(申込先着順・最少催行人数 40人)

オプション企画

「ABEMAの部落問題特集に出演して」

※録画配信は
ありません。

無料

会場 高野山大学松下講堂黎明館

日時 2024年8月23日(金)
13:30～15:10

この数年、全国水平社創立100年、「全国部落調査」復刻版裁判の判決もあり、メディアなどでも部落問題を取り上げる機会が増えました。オプション企画ではネットTV「ABEMA Prime」で放送された部落問題の特集「結婚差別」(2022年6月)と「ネットと部落差別」(2023年9月)を視聴し、番組に出演した川口泰司さん(山口県人権啓発センター事務局長)と部落問題の情報発信について考えます。

動画配信 視聴方法

(一社)部落解放・人権研究所ウェブサイト【オンライン受講ページ】からご視聴ください。

【オンライン受講ページ】ログイン方法

トップページ⇒「最新の講座・イベント」⇒「第55回部落解放・人権夏期講座」⇒「内容」欄の「ログインページ」⇒「オンライン講座受講画面」に、参加券に記載されているID・パスワードを記入⇒【オンライン受講ページ】へ

*受講方法の詳細は(一社)部落解放・人権研究所ウェブサイトでご案内します。受講環境等含めて必ず事前にご確認ください。
*講演資料は【オンライン受講ページ】内に掲載します。ご自身でダウンロードをお願いします。

報告書の送付

参加者の皆さまには、講演内容をまとめた報告書を、2025年1月下旬頃に解放出版社よりお送りします。参加できなかった講演を含め、本講座で論じられた幅広い分野の貴重な情報がまとめられています。

会場参加のみなさま

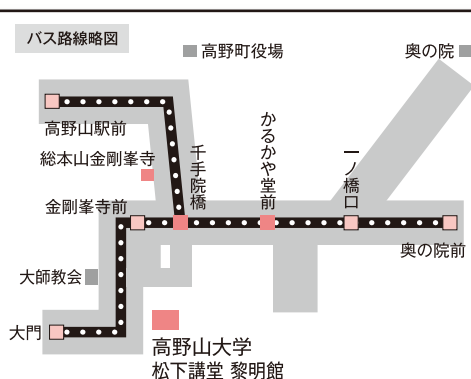
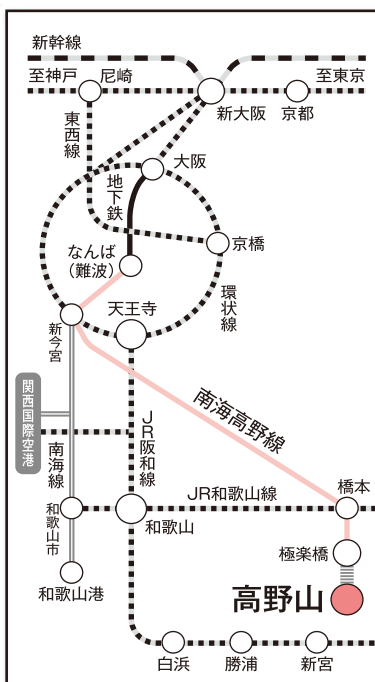
参加券についている【報告書送付用宛名ラベル】に必要事項を記載し、当日会場でご提出ください。

動画視聴参加のみなさま

オンライン受講ページから【報告書送付先フォーム】に必要事項を記入し、送信してください。

*会場でのラベル提出、フォームの送信がない場合、報告書をお届けすることができません。

アクセス



●電車運賃：1,430円(南海高野線「なんば」駅→「高野山」駅)
特急列車あり ※特急料金要

●バス運賃：360円(「高野山駅前」発→「千手院橋[東]」下車)

※詳しくは、南海電鉄 (<https://www.nankai.co.jp/>)
南海りんかんバス (<http://www.rinkan.co.jp/>)
にてお確かめください。

※現地の駐車場には限りがありますので、お車での参加はご遠慮ください。
また、事故、盗難などに関する責任は負いかねますのでご了承ください。

会場バリアフリー情報

■松下講堂黎明館

入り口:自動ドア、段差なし/
エレベーター:なし/トイレ:車
いす対応トイレあり(2箇所)

■201教室

入り口:スロープあり/階段
教室/エレベーター:あり/
トイレ:車いす対応トイレあり
(1Fに1箇所)

■第3会議室

エレベーター:あり/トイレ
車いす対応トイレあり(1F
に1箇所)

■その他

障害者等用駐車スペース:なし
/正門から会場まで上り坂・階段。
支援が必要な方は事務局まで
お知らせください。

申込みの際の個人情報、講座運営上の目的以外には使用いたしません。

『会場+動画配信』、『動画配信』のいずれかを選んで参加お申込みください。

実行委員会加盟団体のみなさま ➡ ご所属の団体事務局にお申込みください。

実行委員会加盟団体以外の団体の方、ならびに個人参加の方

➡ (一社)部落解放・人権研究所ウェブサイト < <https://blhrrri.org/> > から
お申込みください。

トップページ⇒「最新の講座・イベント」⇒「第55回部落解放・人権夏期講座」⇒
【参加申込フォーム】から、必要事項を入力して送信してください。

●お申込み・ご入金確認後、郵送で参加券をお送りします。



(一社)部落解放・人権研究所
ウェブサイト

お支払い方法

①クレジット決済またはコンビニ決済

(一社)部落解放・人権研究所
オンラインショップ
<https://blhrrri-shop.org/> から
お手続きください。

②銀行振込 *振込手数料はご負担ください

りそな銀行 桜川(さくらがわ)支店
普通預金0109213
部落解放・人権夏期講座実行委員会
ブラカイトウジツソカキコウザジツコウイソカイ

- 事情があつてキャンセルされる場合は8月21日(水)17時までにお申し出ください。
お支払いいただいた参加費を返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた額の返金となります。
上記期日以降のキャンセルは返金対応できかねますことをご了承ください。

会場参加の皆さまへお願い

- 主催者は施設管理者や地元自治体などと協力して、感染予防策を実施します。
参加者のみなさまも時宜に合った感染症対策にご協力ください。
- 全体会(8/22(木))は手話通訳を配置します。その他、受講にあたって支援が必要な方は7/26(金)までに
下記連絡先へご相談ください。期日以降のご相談も可能な限り対応します。
- 飲食は会場内の決められたスペースでお願いします。(食事は黎明館のみ可)
- 松下講堂黎明館以外の会場には冷房がありません。ぜひ涼しい服装でお越しください。
- 講座の趣旨に反する参加はお断りする場合があります。

主催

部落解放・人権夏期講座実行委員会

構成団体：大阪府人権教育研究協議会、大阪市人権教育研究協議会、大阪府立学校人権教育研究会、大阪私立学校人権教育研究会、(一社)大阪府専修学校各種学校連合会、大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会、堺市、堺市教育委員会、大阪府市長会、大阪府町村長会、高野町、『同和問題』にとりくむ宗教教団連帯会議、同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議、高野山真言宗、大阪同和・人権問題企業連絡会、大阪企業人権協議会、JAグループ大阪人権啓発推進連絡会、人権啓発推進大阪協議会、世界人権宣言大阪連絡会議、部落解放同盟大阪府連合会、部落解放大阪府民共闘会議、部落解放同盟和歌山県連合会、(一財)大阪府人権協会、(一社)高野山宿坊協会、(株)ジョイックス、(一社)部落解放・人権研究所 (順不同)

お問い合わせ先

講座事務局：(一社)部落解放・人権研究所 啓発企画部

TEL：06-6581-8576 FAX：06-6581-8540

E-mail：koyasan@blhrrri.org

第55回部落解放・人権夏期講座 ご宿泊・直行バス申込みのご案内

申込締切 2024年7月31日(水)

宿泊申込み

宿泊日 2024年8月22日(木) 宿泊料金 13,000円(税込) ※1泊2日・2食(夕食・朝食)の料金です。

※宿坊(高野町内)に宿泊になります(宿坊は選択不可)。 ※2~4名の相部屋となります。

申込方法 実行委員会加盟団体のみなさま → ご所属の団体事務局にお申込みください。



株ジョイックスウェブサイト

実行委員会加盟団体以外の団体の方、ならびに個人参加される方

→ 株ジョイックスウェブサイト <https://travel-joyx.com> 内

「部落解放・人権夏期講座」のリンクからお申込みください。 ※ウェブサイトからの申込みが困難な方は、株ジョイックスにお問い合わせください。

直行バス 申込み

●高野山直行バス案内 片道:4,000円(税込) 予約制
往路 8月22日(木) 新大阪駅 9:30発 高野山大学下 12:30着
復路 8月23日(金) 高野山大学前 13:30発 新大阪駅 16:30着

申込方法 株ジョイックスウェブサイト <https://travel-joyx.com> 内
「部落解放・人権夏期講座」のリンクからお申込みください。 ※ウェブサイトからの申込みが困難な方は、株ジョイックスにお問い合わせください。

Faxをご利用の方は、株ジョイックス Fax:06-6390-0394まで、必要事項<①お名前 ②電話番号 ③ご所属(あれば) ④ご住所 ⑤申込希望(直行バスの往路、復路)>をご記入の上、お送りください。

宿泊・直行バスお申込みについて 電話によるお申込みは受付致しておりませんのでご了承ください。お申込みの方には、請求書と参加確認書類(宿泊確認書など)をメールまたはFAX、または郵送にてお送りいたしますので当日会場に必ずお持ちください。請求書が届きましたら記載の口座までお振込みをお願いいたします。振込手数料はお客様負担にてお願いいたします。

宿泊・直行バス 変更・取消について

いずれの項目につきましても、お申込み後の変更・取消は、メール、もしくはFAXにて(株)ジョイックスへお早目にご連絡ください。お取消の場合は、時期によって取消料がかかりますのでご注意ください。取消にあたって発生した諸経費(振込手数料や時期によっては取消料等)を差し引いてご返金いたします。尚、弊社営業時間外のご連絡は、翌営業日受付扱いとさせていただきますのでご注意ください。当日キャンセルの場合は担当者の携帯(090-8202-2600)へご連絡をお願いします。

- 宿泊「募集型企画旅行契約」
宿泊について契約成立以降に解除される場合は下記の取消料を申し受けます。
宿泊当日取消の連絡がない場合、以降100%を申し受けます。
- 直行バス「募集型企画旅行契約」
直行バスについて契約成立以降に解除される場合は下記の取消料を申し受けます。

	契約解除の日	取消料(お一人様)
大会開始日の前日から起算してさかのぼって	21日目にあたる日以前の解除	無料
	20日目にあたる日以降の解除	代金の20%
	7日目にあたる日以降の解除	代金の30%
	大会開始日前日の解除	代金の50%
	当日の解除・無連絡不参加	代金の100%

	契約解除の日	取消料(お一人様)
大会開始日の前日から起算してさかのぼって	11日目にあたる日以前の解除	無料
	10日目にあたる日以降の解除	代金の20%
	7日目にあたる日以降の解除	代金の30%
	大会開始日前日の解除	代金の50%
	当日の解除・無連絡不参加	代金の100%

ここに記載のない事項は当社旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)によります。お申込みの際には、このご旅行条件書を十分にお読みください。

- 募集型企画旅行契約 (1)この旅行は、株式会社ジョイックス/大阪府知事登録旅行業第2種1558号(以下「当社」といいます)が企画・募集・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結していただくことになります。(2)旅行契約の内容・条件は、募集パンフレット、ホームページおよび本旅行条件書によります。
- 旅行のお申込みと契約の成立 (1)当社において、ご来店、郵便、ファクシミリ、インターネットおよびその他の方法にてお客様からの旅行契約のお申込みまたはご予約を承ります。(2)当社所定の申込書または申込フォームに必要事項をご記入の上、お申込みください。お申込金は、旅行代金、取消料、または違約料の一部または全部として繰り入れます。(3)契約は、申込書の提出と申込金を受理したときに成立いたします。
- 旅行代金のお支払い 請求書が届きましたら下記口座まで送り込みください。振込手数料はお客様負担にてお願い申し上げます。
りそな銀行 新大阪駅前支店 普通 0520725 株式会社ジョイックス
- 旅行中止の場合 ご参加のお客様が当パンフレットに明示した最少催行人数に満たない場合、当社は旅行の催行を中止する場合があります。国内旅行にあっては旅行開始日の前日から起算してさかのぼって13日前(日帰り旅行については3日目)にあたる日より前に連絡させていただき、お預かりしている旅行代金の全額をお返します。
- 旅行代金に含まれるもの及び含まれないもの パンフレットに記載された日程に明示された宿泊代、交通費、食費、消費税等諸税が含まれます。旅行日程に記載のない交通費等の諸費用及び個人的性質の諸費用は含まれません。
- 旅行契約内容及び旅行代金の変更 当社は天変地異、運送機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、その他当社の関与し得ない事由が生じた場合、旅行の安全勝り滑な実施を図るため契約内容を変更数場合があります。また、その変更に伴い旅行代金を変更する場合があります。
- 取消料 お客様は、次の取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。
(宿泊旅行の場合) (旅行開始日の前日から起算します) ~21日目:無料 20~8日目:20% 7~2日目:30% 前日:50% 当日:100% 開始後:100%
(日帰り旅行の場合) (旅行開始日の前日から起算します) ~11日目:無料 10~8日目:20% 7~2日目:30% 前日:50% 当日:100% 開始後:100%
- 当社の責任 (1)当社は、当社または当社が手配を代行させたものが故意または過失によりお客様に損害を与えたときは、お客様が被られた損害を賠償します。ただし、損害発生の日から起算して2年以内に当社に対して通知があった時に限ります。(2)お客様が欠に掲げる理由により損害を被られたときは上記の責任を負うものではありません。
①天災地変、気象条件、暴動、これらが生ずる旅行日程の変更若しくは旅行の中止 ②運送・宿泊機関の事故若しくは火災、サービス提供の中止、またはこれらが生ずる旅行日程の変更若しくは旅行の中止 ③官公署の命令、または伝染病による隔離 ④自由行動中の事故 ⑤食中毒 ⑥盗難 ⑦運送機関の遅延、不通、経路変更またはこれらによって生ずる旅行日程の変更若しくは目的地滞在時間の短縮
- 特別補償 お客様が募集型企画旅行参加中に、生命、身体又は手荷物に被られた一定の被害については、当社の故意、過失の有無にかかわらず特別保障規程に定めるところにより、補償金及び見舞金をお支払いします。
- 旅程補償 当社は、当パンフレットに記載した契約内容のうち、当社旅行業約款(募集型企画旅行契約の部第29条)に掲げる重要な変更が生じた場合は同条に定めるところにより変更補償金をお支払いします。
- 個人情報の取り扱い (1)当社及び受託旅行会社は旅行申込みの際にご提供いただいた個人情報についてお客様との連絡や運送、宿泊機関等の手配およびそれらのサービスの受領のために必要な範囲内で利用させていただきます。(2)当社では①取り扱う商品、サービス等のご案内 ②ご意見、ご感想の提供・アンケートのお願い ③統計資料の作成に、お客様の個人情報を利用させていただく事があります。
- 旅行条件・旅行代金の基準 旅行日程等の旅行条件は、2024年5月1日現在を基準としています。公示されている交通費の運賃改定等があった場合、旅行代金に変更になることがあります。

<旅行企画・実施> 大阪府知事登録旅行業第2種1558号 株式会社ジョイックス 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-8-3 新大阪サンアールビル北館 総合旅行業務取扱管理者:益田 大志
旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がありましたら、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にご質問ください。

第55回部落解放・人権夏期講座 フィールドワーク申込みのご案内

フィールドワーク 申込み受付期間 **2024年6月3日(月)～7月31日(水)**

実施日 2024年8月23日(金) **旅行代金に含まれるもの** 貸切バス代、旅行傷害保険料等 **添乗員** 同乗しません

行程 金剛峯寺前バス出発(9:00)⇒一の橋～御廟～中の橋(徒歩)
⇒大門⇒女人道⇒金剛峯寺前バス到着(12:45)

※事前に実行委員会が主催する講座(8/22 13:45～14:45 高野山大学)の受講があります。

旅行料金 5,000円(税込) **定員** 50人 (申込先着順・最少催行人数40人)

フィールドワーク 申込み方法

下記申込用紙に必要な事項をご記入の上FAXにてお申込みください(先着順)。

電話によるお申込みは受付致しておりませんのでご了承ください。

お申込みの方には、請求書と参加確認書類をメールまたはFAX、または郵送にてお送りいたします。

請求書が届きましたら記載の口座までお振込みお願いいたします。振込手数料はお客様負担にてお願いいたします。

フィールドワーク 変更・取消について

いずれの項目につきましても、お申込み後の変更・取消は、「申込書」の備考欄をご利用の上書面(FAX)にて(株)ジョイックスへお早目にご連絡ください。

お取消の場合は、時期によって取消料がかかりますのでご注意ください。

尚、弊社営業時間外のご連絡は、翌営業日受付扱いとさせていただきますのでご了承ください。

当日キャンセルの場合は担当者の携帯(090-8202-2600)へご連絡をお願いします。

- フィールドワーク「募集型企画旅行契約」
フィールドワークについて契約成立以降に解除される場合は右記の取消料を申し受けます。

	契約解除の日	取消料(お一人様)
大会開始日の前日から起算してさかのぼって	11日目にあたる日以前の解除	無料
	10日目にあたる日以降の解除	代金の20%
	7日目にあたる日以降の解除	代金の30%
	大会開始日の前日の解除	代金の50%
	当日の解除・無連絡不参加	代金の100%

フィールドワーク申込書

申込日 年 月 日 FAX:06-6390-0394

フリガナ			
お名前	所属名		
ご住所 (書類送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 ※いずれかをご記入ください 〒 -		
電話番号	() -	FAX番号	() -
緊急連絡先	() -	E-mail	@
備考欄			

ご宿泊・直行バス・フィールドワーク 申込み・お問い合わせ先

取扱業者:(株)ジョイックス 大阪府知事登録旅行業第2種1558号

総合旅行業務取扱管理者 益田 大志 営業時間[月～金] 10:00～17:00(土・日・祝日は休業)

〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-8-3 新大阪サンアールビル北館

TEL:06-6390-3400 FAX:06-6390-0394

「部落解放・人権夏期講座」 担当:益田